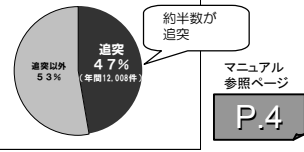


このシートは、追突事故防止を中心に、その他の事故防止も含めて安全の取り組みを検討できるシートです。
別添のマニュアルは、このシートを活用する上でわからないことがある場合にその部分だけ読んでください。

前提

トラック事業者にとって追突事故は最重点課題

自社で起こってなくても、追突リスクはしっかり対策しよう！



<当社の社風> P.9

質問① 〈現状の把握〉

どのような取り組みをしてきた？ P.9	事故の発生状況は？ P.9	良かった点・反省点は？ P.9

事故件数以外にも目標を設定しよう！

質問② 〈リスク評価指標の策定・目標の設定〉

安全や危険の目標は？ P.11	どういときに会社全体の安全意識が高い低いと感じる？ P.10								
<table border="1"> <tr><td>指標①</td><td></td></tr> <tr><td>目標</td><td></td></tr> <tr><td>指標②</td><td></td></tr> <tr><td>目標</td><td></td></tr> </table>	指標①		目標		指標②		目標		
指標①									
目標									
指標②									
目標									

必ず、追突事故防止に向けた目標を設定しよう！

質問③ 〈取り組みの検討優先順位付け〉

今後、何をしたい？ 今後、何をやる？ P.12-13

まず、3つだけ考えよう！

社長が判断して何をやるか決めよう！

質問④ 〈実施結果の記録〉

実際に実施できた？ P.14

期間を決めて、途中で振り返り、場合によっては計画を変更しよう！

質問⑤ 〈効果検証〉

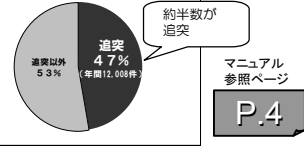
結果は？ P.14	事故は減った？安全になった？ P.14				
<table border="1"> <tr><td>指標①</td><td></td></tr> <tr><td>指標②</td><td></td></tr> </table>	指標①		指標②		
指標①					
指標②					

次のページに、記入例があります。

このシートは、追突事故防止を中心に、その他の事故防止も含めて安全の取り組みを検討するための別添のマニュアルは、このシートを活用する上でわからないことがある場合にその部分だけ読んでください。

トラック事業者にとって追突事故は最重点課題

自社で起こっていなくても、追突リスクはしっかり対策しよう！



前提

<当社の社風>

- 例1 当社社員は、義理人情に厚く、仲間意識が強い
- 例2 当社のドライバーは、現場のリーダーである班長に対する信頼が厚い
- 例3 当社は、ドライバーの独立心が強く、ドライバー同士のコミュニケーションはそれほど活発ではない

P.9

質問① 〈現状の把握〉

どのような取り組みをしてきた？

P.9

- 朝礼での安全5カ条唱和
- 運転台の整理・整頓とチェック
- 年1回の安全運転講習会の実施

事故件数以外にも目標を設定しよう！

事故の発生状況は？

P.9

- 追突事故 1件
- 交差点での接触事故 1件

良かった点・反省点は？

P.9

- 【良かった点】
- 唱和により、事故件数が減ったように感じる。
 - 整理整頓の徹底で、身だしなみまで良くなったように思う。
- 【反省点】
- 安全運転講習会がマンネリ化している。

質問② 〈リスク評価指標の策定・目標の設定〉

安全や危険の目標は？

P.11

指標①	ドライバーからのヒヤリハット件数
目標	一人平均5件以上
指標②	燃費効率
目標	エコドライブの推進による前年比3%改善

必ず、追突事故防止に向けた目標を設定しよう！

どういったときに会社全体の安全意識が高い低いと感じる？

P.10

- ドライバーからの改善提案が増えたとき
- ヒヤリハットの報告件数が多くなったとき
- 燃費が悪くなってきたとき

質問③ 〈取り組みの検討優先順位付け〉

今後、何をしたい？ 今後、何をやる？

P.12-13

<例1>

- ヒヤリハットの自主的報告を指導する。
- 燃費を行動目標にし、効率化のために常に前方の信号を注意するよう指導する。
- 携帯電話や書類等は、運転台の後部座席に置くよう指導する。

<例2>

- 燃費改善率により、表彰する仕組みを作る。
- 安全運転講習会の内容を工夫するとともに、開催回数を増やす。
- 現場管理者とドライバーのミーティングを週に1回設け、事故防止のための場とする。

まず、3つだけ考えよう！

社長が判断して何をやるか決めよう！

質問④ 〈実施結果の記録〉

実際に実施できた？

P.14

- エコドライブの実施状況(燃費)を行動目標に設定し、月ごとに実績を貼り出した。

期間を決めて、途中でも振り返り、場合によっては計画を変更しよう！

質問⑤ 〈効果検証〉

結果は？

P.14

指標①	ドライバーからのヒヤリハット件数 一人平均6件
指標②	燃費効率前年比2.5%改善

事故は減った？安全になった？

P.14

- 事故件数 追突1件、その他1件。事故件数そのものは、すぐに変化しなかったが、ドライバー同士がどうしたら燃費を良くするか、話し合うようになった。この雰囲気を保ち続けたい。